

授業科目 スポーツ・実践（後期 スポーツ・レクリエーション）

【担当教員名】 高橋 和将	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		◎	○	○

【概要・一般目標：G10】  
 QOLを支える人材として、生涯にわたり各分野、各ライフステージにおいて自分に適した運動・スポーツを継続して楽しむ能力を養う。

【学習目標・行動目標：SB0】  
 1. 保健・医療・福祉・スポーツのプロフェッショナルとして、自らのスポーツの必要性について理解する。  
 2. レクリエーションの概念を理解する。  
 3. さまざまなスポーツに触れ、楽しみながら体を動かすことができる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション	1	講義
2	レクリエーションとは・アイスブレイキング	2・3	実技
3	フライングディスク・バックハンドスロー	2・3	実技
4	・フォアハンドスロー	2・3	実技
5	・ディスタンススロー	2・3	実技
6	・アルティメット	2・3	実技
7	キンボール・ルールの理解	2・3	実技
8～10	・ゲーム	2・3	実技
11	グラウンドホッケー（ユニホック）・ルールの理解	2・3	実技
12～14	・ゲーム	2・3	実技
15	まとめ	2・3	実技

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席・授業態度・レポートなどを総合的に評価	【履修上の留意点】 開講人数 ～40名
---------------------------------	------------------------